

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 5 年 3 月 14 日

事業所名 障害児通所支援 第2チャーム 保護者等数(児童数) 30 回収数 24 割合 80 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	96	0	4	もう少し広いスペースがあると良い	活動場所を工夫し、安全で快適に過ごせるよう環境整備をしていきます。また、公園遊びも取り入れて行きます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	88	8	4	職員の人数がもう少し多いと目が行き届く判断できません	配置基準は満たしていますが、更なる質の向上のため、職員の確保に努め、研修に参加したり情報を共有しながら専門性を高めてまいります。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	92	8	0	スロープがL字になっているので、車椅子での移動にコツが必要と思われる判断できません	危険の無いよう配慮していきます。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	96	4	0		
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	100	0	0		
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	50	42	8	判断できません	主に公園等での関りが中心となっていますが、どのような形で関わりが持てるか検討していきたいと思います。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	96	4	0		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	92	4	4		
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	79	17	4		
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	41	46	13	コロナ禍により減ってしまっている わからない	今後、感染状況を見ながら判断していきます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	83	17	0	判断できません	速やかに対応してまいります。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	96	4	0		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	96	4	0	判断できません	日常の様子等をブログで発信していますが、さらに整備していきたいと思います。
	14 個人情報に十分注意しているか	92	8	0	判断できません	さらに注意していきます。
非常時 等	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	100	0	0		

の 対 応	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	96	4	0		
満 足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	100	0	0		
	18	事業所の支援に満足しているか	100	0	0	いつも温かく見守って下さりありがとうございます	今後も、一人一人に寄り添った支援をしてまいります。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。